

●京都経済センター（京都府区分所有部分）

<p>課題・問題点</p>	<p>◆アクセスが良い京都市中心部にあるが、会議室の利用率は3割弱の状況。</p>
<p>府民サービス等改革検討委員会による改善意見等</p>	<p>□会議室の利用について、テナント事業者と一般利用、特に中小零細事業者の間の取扱いに差異があるのは疑問を感じる。中小零細事業者もより借りやすい価格帯等の導入を検討すべきである。また、利用料金や予約等において、府内と府外の利用者での差別化を検討されたい。</p> <p>□会議室の利用料金は他の公的会議室と比して高く、入居団体による閉鎖的な空間となることを危惧する。会議室利用の敷居を低くして、様々な団体が利用できる工夫により、経済センターの役割を知ってもらうのが良い。</p> <p>□曜日ごと、部屋ごとの会議室利用状況を把握の上、会議室利用率向上に向けた施策や利用料金の見直しなど機動的な改善策の実施が必要である。</p> <p>□府の各種施策や関係団体を中心とした連携の強化による施設利活用を充実されたい。</p> <p>□本施設による経済効果が、府民にどのように還元されているか可視化できるような有効利用が求められている。</p> <p>□開業したばかりではあるが、維持管理は計画的に行い、今のうちに建替や大規模修繕等に備えた引当金の積立等の手法を考えておくことが必要である。</p>
<p>京都府の検証結果及び対応方向</p>	<p><b>要改善</b></p> <p>&lt;改善方策&gt;</p> <p>◎府の各種施策や関係団体を中心とした連携の強化による施設の利活用を更に進めること。</p> <p>◎利用者の属性や利用区分等による会議室の取扱いの妥当性について、より効果的な利活用に向けた検証を行うこと。</p> <hr/> <p>&lt;今後の対応&gt;</p> <p>○令和元年度に結成した府内30団体からなる京都スタートアップ・エコシステム推進協議会や、京阪神グローバルスタートアップ・エコシステムの形成を担う推進機関にも働きかけ、連携を強化するとともに、オンラインを活用したハイブリッド会議としての利用など新たな利用シーンの広報を強化し、一層効果的な利活用を図る。</p> <p>○無料で利用できるエリアも設置し、学生や個人にも利用頂いているところであるが、利用料金は周辺不動産とのバランスに配慮して設定しつつ、経済情勢も加味しながら、会議室の取扱いの妥当性について検証する。</p>